※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	ﾜｰﾙﾄﾞｽﾀﾃﾞｨ	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・国内外の事柄を取り上げます。様々な事柄に広く興味を持ってください。
・映像・記事・教科書等を教材として、さまざまな国々の出来事や文化・歴史について学びます。
・自分の考えをまとめ、発表します。
・提出物の期限を守り、定期考査に臨んでください。

2　学習の到達目標

・日本の出来事、世界の出来事、歴史、経済に広く興味を持ち、知り、理解を深める。
・関連する英文を読む。
・世界の出来事や文化について特に興味のあったものを選び、レポートを作成し、発表する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の国々について、データや映像、資料を基に理解を深めている。	自分の学んだことをもとに、さらに深め、調べたうえで、考えを書いたり、述べたりして、見方、感じ方、考え方を深めている。	広く世界の出来事に関心を持ち、そのつながりを理解しようとしている。 自分の意見とともに、他人の意見にも耳を傾け、尊重しようとしている。 人間関係においても、互いを尊重し、違いを認め合おうと努めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	概要	世界情勢に興味を持つ	a:世界情勢の概要を知り、理解を深めている。 b:概要の背景を踏まえて、自分なりに思考することができる。 c:進んで理解しようと積極的に取り組んでいる。	定期考査	ワークシートの記述	行動の観察及び記述の点検
	アジア・アフリカ	アジア、アフリカ大陸より数か国を取り上げ、文化や現状について学ぶ。	a:アジア・アフリカの国々の現状を知り、理解を深める。 b:自国との共通点・相違点について考える。 c:進んで内容について考えをまとめ、取り組み、発表することができる。	定期考査	ワークシートの記述 発表	・行動の観察及び記述の点検 ・発表の取組
後期	南アメリカ	南アメリカ大陸より、数か国を取り上げ、文化、歴史を学ぶ。	a:　世界遺産について学び、文化・歴史や風土を知り、理解を深める。 b:文化・歴史・風土に関する課題等について主体的に考える。 c:　文化・歴史・風土に関する課題等について自分自身の意見を文章にすることができる。	定期考査	ワークシートの記述	・行動の観察及び記述の点検
	北米・ヨーロッパ	北アメリカ、ヨーロッパ諸国より数か国を取り上げ、文化・歴史・背景を学ぶ	a:北米諸国の文化・歴史・背景を学び、理解を深める。 b:　北米諸国の文化・歴史・背景を学び、その知識をもとに自ら考え、発表に取り組む。 c:これまでに学習した文化・歴史・諸課題をもとに自分の意見をまとめ、表現することができる。	定期考査	ワークシートの記述 発表	・行動の観察及び記述の点検 ・発表の取組

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用